

自己評価結果等届出書

令和 8 年 2 月 27 日

鹿児島市長 殿

1 事業者（所）情報

| | | | | | |
|-----------------|--------------------------|--------|-------------------------------------|------------|-----------------------------------|
| 事業者の名称 (法人名) | 社会福祉法人 慶生会 | | | | |
| 事業所の名称 (施設名) | 遊 | | | | |
| 事業所番号 | 4650000054 | | | | |
| 事業の種別 | <input type="checkbox"/> | 児童発達支援 | <input checked="" type="checkbox"/> | 放課後等デイサービス | <input type="checkbox"/> 保育所等訪問支援 |
| 事業所の所在地 | 鹿児島市下福元町字松ヶ尾 1 7 3 2 番地 | | | | |

2 公表状況

| | |
|------|---|
| 公表日 | 令和 8 年 2 月 27 日 |
| 公表方法 | 1. 方法の区分 (プルダウンから選択) ホームページ ↓ 2にURLを記載 |
| | 2. 内容 https://www.keiseikai-kagoshima.jp |
| | ※公表をホームページ以外の方法で行っている場合には、公表している媒体の写しや事業所内の掲示箇所が確認できる写真等も添付すること。 |

3 自己評価事務担当者情報

| | |
|-----------|--------------|
| 担当者名 | 大木下 和樹 |
| 連絡先 (TEL) | 099-263-3588 |

※公表している自己評価表を添付すること。

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|-----|----------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス 遊 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和 8年 1月 13日 | | ～ 令和 8年 1月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 31名 | (回答者数) 14名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和 8年 1月 13日 | | ～ 令和 8年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 3名 | (回答者数) 3名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 8年 2月 12日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 特性に応じた環境づくり | 集団が苦手なお子様に対して無理に同じ部屋で活動せず、個別対応も併行しながら支援を実施する事で落ち着いた状態での活動参加を促している。 | 視覚的情報の整理や集中して取り組める内容と場所の確立を進め、集団が苦手なお子様でも選択し見通しを持って取り組めるように進めている。 |
| 2 | 就労事業所と連携した体験活動や短期入所等の連携 | ・就労事業所での袋詰め等の作業や販売体験など実施し、実際のお金のやりとりやお客様とのやりとりも経験出来ている。 ・短期入所事業所と連携し、お子様が併用して途切れない支援が出来るように情報共有を行っている。 | ・作業内容を増やし、お子様にどの仕事があっているかなど、見通しを立てる手立てになるように就労事業所や保護者様と連携し進められるようにしていく。 ・自立に向けた練習や保護者様ご家族のリフレッシュの為に短期入所をうまく併用できるように必要に応じて情報発信を行っていく。 |
| 3 | 施設の立地を生かした食農体験や運動促進 | ・清掃や園芸など体験を通して学べる場を提供している。 ・室内だけでは発散しきれない部分を敷地内の広場で十分に体を動かし、友達同士のコミュニケーションの確立にも繋げている。 | ・必要な道具をお子様準備出来るように環境設定するなど、より具体的な体験となるように努める。 ・敷地を活用した遊びや体験も増やし、より充実した時間を設けられるように職員間で意見を出し合い準備していく。 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 保護者会等の内容の充実や兄弟との交流の場 | ・保護者会等で講演等も企画しているが、保護者様同士の交流や相談などでの時間の取り方や進行が上手くいかない部分があった。 ・親子企画では親子で楽しむ内容はあっても交流という面では少し不足している。 | ・保護者会では、保護者様一人一人が話す機会を持てるように進行を工夫する。 ・親子での企画で、園外活動ばかりでなく、園内でお子様同士や親子で触れ合える内容も企画出来るように職員間で取り組む。 |
| 2 | 地域での社会体験と地域児童との交流 | ・地域の一般企業での体験がまだ不足しており、生活力だけでなく働く事に対する支援に繋げていく必要を感じている。 ・児童館や児童クラブとの交流の機会を持っていない。 | ・職場見学や体験の企画をより充実していく。 ・地域のイベントへ積極的な参加と連携した企画も検討しながら、児童クラブや地域のお子様との交流に繋げていく。 |
| 3 | 個別支援のための専門職との連携。 | ・情緒や知的だけでなく、身体面でのサポートも必要となっていており、職員間で情報収集や専門職からのアドバイスを支援に活かしているが、実際に専門職に入ってもらえる機会を定期的にとれていない。 | ・外部の発達セラピストの先生のご意見も参考にしながら、法人内の専門職と連携して定期的なリハビリや個別訓練を行える環境を整えていく。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス 遊

公表日 年月日 令和8年2月28日

利用児童数 令和8年2月1日時点 34名

回収数 14名 (41%)

| | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--|---|----|---------------|-----|-------|---|---|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 11 | 3 | 0 | 0 | | ⇒活動スペースについては、人数や遊びの内容に応じてプレイルームや和室等を活用し、時間を決めて発散も出来るように工夫しています。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 11 | 1 | 1 | 1 | 3人でも良いときもありますが利用者の異態に応じ、日によっては増やす等の対応をしたほうが良いかと思えます。 | ⇒その日の状況や活動内容に応じて他事業所から応援をもらうように心掛けていますが、今後もよりお子様が安全に過ごせる環境づくりに努めて参ります。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 9 | 4 | 0 | 1 | ・一時期、情報伝達が適切になされてなかった。 ・本人が理解できてくれば別として工夫していることは有り難いです | ⇒職員間での情報伝達がうまく出来ていない事があり、ご迷惑をおかけ申し訳ございませんでした。情報の管理方法を職員間で改善し、適切な対応や環境設定が出来るように今後も努めて参ります。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 13 | 0 | 0 | 1 | 限られた空間の中でよく対応して下さっていると思います。 | ⇒お子様が過ごしやすいように静と動での部屋割りや個別対応の部屋を設けるようにしています。その日のお子様の状況に応じた対応も保護者様と連携しながら行って参ります。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 10 | 4 | 0 | 0 | 我が子の特性は難しくかと思えますが良い対応してもらっています。原因を探り改善しようとする姿勢も見られ安心できます。 | ⇒お子様の行動や行為の前後を探り、原因や気持ちを確認するようにしています。職員間で統一した支援方法を実施出来るように連携して参ります。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 14 | 0 | 0 | 0 | 利用していません。 | ⇒支援プログラムをベースにお子様の現状を踏まえた支援内容を都度検討し、通う事の目的を明確にしながら保護者様と継続的な連携を図って参ります。 |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 14 | 0 | 0 | 0 | | ⇒アセスメントにてお子様・ご家族の意向や現状を踏まえた目標設定と支援方法となるように具体的な支援の言語化に努めています。 |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 12 | 1 | 0 | 1 | | ⇒学校との情報交換会やお子様の状況に応じた相談支援や併用事業所との連携、担当者会議への参加など行っています。 |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 12 | 0 | 1 | 1 | | ⇒職員会議や毎日のミーティングの中で個別の事案に対する検討や計画と現状のすり合わせを丁寧に行って参ります。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 14 | 0 | 0 | 0 | ・以前より活動内容の幅が広がっていると思います。 ・色んな経験ができて、親子で参加できる活動もあり、楽しく活動できています！ | ⇒同じテーマの活動でも内容を工夫しながらマンネリ化しないように心掛け、販売体験など地域との繋がりも持てるように今後も企画して参ります。 |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 8 | 2 | 2 | 2 | 系列事業所の放デイとの運動会で異動になった先生に会えたりするのち子供が嬉しそうにしています。 | ⇒イベントへの参加や地域の公園や科学館などの施設利用を通して地域の方々と接する機会を持っています。今後も他の地域のお子様方との交流が持てる機会も計画して参ります。 |
| 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 13 | 1 | 0 | 0 | | ⇒利用前の面談の際に事業内容についてお伝え出来るようにしています。また、10月からの有償化での変更点もご説明を行っています。今後も、ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。 | |
| 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 13 | 0 | 0 | 1 | | お子様の支援課題に対して、経過の共有と現状に対する具体的な対応や環境設定をご説明するように心掛けております。 | |

| | | | | | | | | |
|----------|--|---|--|----|---|--|--|---|
| 保護者への説明等 | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 11 | 2 | 1 | 0 | 障害特性の事例や将来に向けての勉強会があると情報共有できるかもしれません。思春期になると色々出てきます。事前に知識として学んでおくことは悪くないです。自分は周りから話を聞く機会がなく自分で0から情報を探さないといけないので子供の特性がわかるまで数年かかり凄く苦しかったです。 | ⇒勉強会に関しましては、家族会の中で講演会として進路や将来に活かす為の支援方法についての勉強会を実施させていただきました。今後もお子様の特性とどう向き合っていくか、どういった手立てで支援に繋がっていくかなど、勉強会や保護者同士での意見交換の場を設けていきたいと思っております。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いませんか。 | 14 | 0 | 0 | 0 | | ⇒申し送りの際には、活動の場面だけでなく全体を通した中での出来事や本人の反応や変化、職員がどう対応したかなどもお伝え出来るように心掛けています。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 12 | 1 | 0 | 1 | | ⇒内容に応じて専業主婦だけでなく、専門職などへの相談を行い、より的確な助言などが行えるようにして参ります。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いませんか。 | 10 | 2 | 0 | 2 | | ⇒お子様の小さな変化や成長に喜び、保護者様と一緒に喜びあえるように一つひとつの支援を大切に取組んで参ります。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。 | 8 | 2 | 0 | 4 | 家族会は定期的に機会がありますが、内容に関して一言あります。参加者全員に話しする機会を与える工夫が必要です。(職員の方が進行しながら色んな方に話をふるなど...)前回の家族会は完全に話す人が固定化されてしまい、個人的に参加する必要があったのか?と思えました。終わっても流れでなんとなくで終わっていました。 | ⇒ご意見ありがとうございます。家族会に関しまして設定や職員の配慮が不足した面があり申し訳ありませんでした。参加した保護者様方が平等にお話いただけるように時間を設定するなど反省を踏まえ計画させていただきます。また、何か取り入れてほしい内容・他の保護者様に関心のある事などありましたら、遠慮なくお伝えください。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 11 | 2 | 0 | 1 | | ⇒何かご意見やご相談があれば、面談の時間を設けさせていただいております。また、ご相談の内容によっては法人全体で協議し、丁寧な回答をさせていただきます。 |
| | 20 | こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いませんか。 | 12 | 2 | 0 | 0 | | ⇒課題やその日の出来事について、内容に応じてデリケートな部分はお子様のいない状況でお伝えするなど工夫しています。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 13 | 0 | 0 | 1 | | ⇒毎月、保護者様に行事予定表を配布・メールへの添付を行い、活動の概要などお伝えしています。また、自己評価に関しては毎年3月頃紙面やホームページにて公開しております。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いませんか。 | 12 | 0 | 0 | 2 | | ⇒個人情報の取り扱いには十分配慮しており、契約書の『利用者の記録や情報の管理、開示について』の項目に則り、注意してお取り扱いしております。 |
| | 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 12 | 0 | 0 | 2 | |
| 24 | | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 13 | 0 | 0 | 1 | | ⇒毎月の事業所での訓練(火災・地震)の他、館全体では災害時の連絡体制のシミュレーションや事業継続の為に机上訓練等を実施しております。 |
| 25 | | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いませんか。 | 11 | 0 | 1 | 2 | 少し論点がずれてるかもしれませんが、エレベーターのボタンを押して遊んでいる子が居て心配です。職員の方もずっとその子に付くのが難しい時もあるのか?人で遊んでるのを何回か見かけました。その子の特性上、急に止めさせるのは難しいかもしれませんが、事故に繋がりがかねない状況だと思います。早急に対策を取って欲しいです。よろしくお願いたします。 | ⇒ご意見ありがとうございます。エレベーターに関しましては、現在施設をしてエレベーターを完全に停止する対応をとっており、ボタンを押しても開かないようにしております。今後もお子様方のござわりに対する見守り方法は職員間で協議しながら安全管理に努めて参ります。 |
| 26 | 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いませんか。 | 13 | 1 | 0 | 0 | 子供同士での争い事の際、その場の判断で親への報告がなく子供から聞くことがあった。 | ⇒ご意見ありがとうございます。お子様同士のトラブルに関しては、申し送りや状況によってはお電話にて先にご報告をさせていただきます。報告の漏れのないように職員間の情報共有も徹底して参ります。また、その際に職員がどう対応し経過がどうだったかなども丁寧に説明出来るようにして参ります。 | |

| | | | | | | | | |
|-----|----|----------------------|----|---|---|---|---|--|
| 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 14 | 0 | 0 | 0 | 行きたくて行きたくて仕方がないようです。先生や利用者の方に会いたい、ふれあうことを楽しみにしております。 | ⇒お子様の居場所づくりを一つのテーマとして、お子様の特性や情緒面に配慮したグループ分けや個別対応を行っております。友達と一緒に楽しむ雰囲気も十分に味わえるような雰囲気づくりに今後も取り組んで参ります。 |
| | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 12 | 1 | 1 | 0 | | ⇒活動だけでなく、余暇時間に好きな事に取り組む・友達と遊びを共有する時間を提供しながら、期待感を持って利用できるように努めて参ります。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 14 | 0 | 0 | 0 | 子供の障害特性の対応に大変な思いをされているかと思いますが丁寧に対応して下さりとても感謝しております。私たちと情報共有し支援する姿勢に安心して預けられます。ありがとうございます。 | ⇒温かいお言葉ありがとうございます。今後も保護者様と情報共有しながら、短期的解決方法だけでなく、中長期的な視点での支援の方向性を一緒に考えさせていただきますと思っています。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | 放課後等デイサービス 遊 | | | | 公表日 | 令和 8年 2月 27日 |
|-------------|--------------|--|-----|---------|---|---|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | 活動内容や状況に応じて部屋を分けるなどして適切なスペースの確保に努めています。 | 運動など広いスペースを要する場合には、敷地内の広場を活用するなど、環境設定を行っております。 |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | 職員配置については、前日に調整を行い人数だけでなくお子様の特性にも配慮した職員配置を行っています。 | 基準を満たした職員配置数となっておりますが、お子様の状況によって職員数を調整しております。職員のスキルを上げながら的確な支援に努めていきます。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○ | | 活動内容に応じて部屋を変えて環境作りに努めています。また、スケジュールの確認だけでなく困った時の対応方法も丁寧にお伝えしています。 | お子様方が安心して過ごせる環境設定が出来るよう、職員間で随時設備等の点検や確認を行いながら対応して参ります。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | 毎朝、職員が清掃や消毒等を行っております。玄関マット等に関しては、外部の業者が交換やクリーニングを行っております。 | お子様方の活動等に合わせた空間作りに努められるよう、職員間で情報共有しながら対応して参ります。 |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | お子様の体調や情緒に応じて個別対応を行い、お子様の希望にも対応できるように設定しております。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | 毎月1回の職員会議にて業務改善の取り組みをあげ、職員間で協議しています。また、必要な業務改善があった際には朝礼等で発信し改善に向け取り組んでおります。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | 毎年1回保護者様向け評価を実施し、保護者様から頂いたご意見を職員間で共有し、業務改善に活かしております。 | 保護者様からの貴重なご意見を協議し、すぐに支援内容の改善へ反映できるように努めて参ります。 |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | 会議やミーティング以外にも気づき協議が必要な内容の場合にはすぐに場を設け改善に努めるようにしております。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | ○ | | 今年度は行っておりませんが、今後は検討してまいります。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | 毎月の勉強会や療育研究会、法人全体の内部研修や外部研修も随時受講しております。 | |
| 適 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | 支援プログラムをホームページにて公表しております。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | ○ | | アセスメントの内容を事業所内で共有し、ニーズに応じた計画の作成に努めております。 | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | 職員全体で検討を行い支援内容の共有を行ったうえで計画作成に繋げております。 | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | アセスメントで聞き取ったニーズを計画に反映させたものを職員間で共有し、支援に活かせるように連携しております。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | ガイドラインに基づいた書式でのアセスメントや日々の行動観察を連絡帳にて記録し、項目を通してアセスメントしております。 | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | ガイドラインに基づいた視点で支援内容を設定しております。 | |

切な支援の提供

| | | | | |
|----|--|---|---|---|
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | ○ | お子様の成長に繋がる課題や支援方法を職員間で協議し、プログラムに反映しています。 |
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | ○ | 同じテーマでも道具やルールを変えるなどして、違った形で活動提供が出来るように工夫しております。 |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | ○ | ○ | お子様の状況に応じて、集団と個別どちらを主にするか目標に反映させ、長期的な成長に繋がる計画となるように努めております。 |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | ○ | ○ | 朝礼の時間を利用し、その日の活動の狙いや個別での課題・支援方法を打合せし実施しております。 |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | ○ | 支援終了後の課題点を翌日の朝礼にて話し合い、次の支援へと繋げています。 |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | ○ | ○ | 活動時、余暇時間の様子を具体的に記録し、変化を振り返られるようにしています。 |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | ○ | 6か月ごとにモニタリングを行い、見直しを行っています。 |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | ○ | ○ | 活動時間・余暇時間・個別時間を総合して基本活動を組み合わせ支援を行っています。 |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | ○ | ○ | 集団への参加や課題の選択を指示ではなく自己決定で進められるように促し意思決定の練習を行っています。 |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | ○ | 担当職員が出席し、お子様の様子やニーズなど情報共有が図れるようにしております。 |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | ○ | 児童相談所や各学校との関わりを作りながら支援体制を整えております。 |
| 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | ○ | ○ | 年2回の情報交換会、臨時の面談、送迎時などで情報共有と連携を図っております。 |
| 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | ○ | ○ | 必要に応じて、各関係機関と連携を図っております。 |
| 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | ○ | ○ | 直接のやりとりや相談支援を通しての情報共有を行っています。 |
| 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | ○ | ○ | 南部地区連絡会に参加し、他事業所との意見交換や助言をいただいております。 |
| 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | ○ | ○ | 直接的な企画はまだ実施できておりませんが、地域イベント等を通してふれあいの機会を設けております。 |
| 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | ○ | ○ | 自立支援協議会のこども部会には法人代表で1名出席しており、内容は共有しております。 |
| 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | ○ | 申し送りや面談時にお子様の様子やニーズなどを保護者様と話し合い、情報共有を図っております。 |
| 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | ○ | 家族会での講演会などを活用する他、外部講師を招いてね法人内の研修会に保護者様を招待するなど情報提供を行っています。 |
| 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | ○ | 利用前の見学や契約の際にお伝えできるようにしております。また10月から始まった有償化の説明も事前に行っております。ご不明な点がありましたら、職員までお問い合わせください。 |

関係機関や保護者との連携

| | | | | |
|----|--|---|---|--|
| 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | アセスメントや個別支援会議で本人やご家族の意向をお聞きし、支援に繋げられるよう努めております。 | |
| 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | ○ | 計画を元に内容の整理と現状共有を行い、同意を得ております。 | |
| 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | ご相談いただいた際には、専門的な視点からの助言や支援を心掛けております。 | |
| 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | ○ | 今年度は保護者様の親睦会も含め、家族会と合わせて懇親会の実施やご家族様で参加できる活動を企画し、ご兄弟児も参加できるイベントを毎年実施しております。 | |
| 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | 苦情解決窓口を設置し、迅速に対応できるようにしております。 | |
| 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | 昨年秋頃からご家族様専用のSMSを開始し、事業所の活動風景やイベントの発信などしております。また、毎月行事予定表の配布や活動の様子を館内に掲示しております。 | |
| 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | 契約書にもある『利用者の記録や情報の管理、開示について』の項に則り、厳正に取り扱っております。 | |
| 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | お子様の様子や状況に応じて、意思伝達に充分配慮できるよう対応しております。 | |
| 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ○ | 事業所としては行っておりませんが、法人としてサマーフェスタやフリーマーケット等、地域に開かれたイベントを行っております。 | |
| 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | 事前にご家族に対応を確認し、全職員対応できるようマニュアル化しております。 | |
| 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | 毎月地震・火事の訓練を行っております。風水害に関しましては、夏に訓練を行っております。 | |
| 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | ○ | 利用開始前に聞き取りを行っております。服薬など変更がある場合には、保護者様からご連絡をいただき、職員と情報共有を図っております。 | |
| 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | アレルギーなどある場合は、栄養士も同席し保護者様との面談を行い、食事提供を行っております。 | |
| 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | 安全計画を策定し、職員会議の時間を活用して情報共有や机上訓練を行っております。 | |
| 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | 安全計画に基づいて、お子様方への対応が図りながら、ご家族へ周知が図れるよう対応して参ります。 |
| 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | 事業所で発生したヒヤリハットはタイムリーに共有できるようにしております。また、他事業所のヒヤリハットにも定期的に目を通しております。 | |
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | 毎月、虐待・身体拘束委員会の会議を設けながら、お子様方への対応について共有を図っております。 | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ | 身体拘束に関するマニュアルを作成していません。お子様の安全の為、やむを得ず身体拘束が必要な場合は、本人・ご家族様に十分な説明を行い、同意を得た上での実施を義務づけております。 | |